



# 国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2021~2022年

週報第30号

(通算2218号)

例会:令和4年6月15日

会長挨拶 浜本 義文

## ポリコレ過剰社会



ずいぶん前から世界、特にアメリカでは「ポリティカル・コレクトネス」という言葉が大手を振って歩いています。直訳すれば「政治的な正しさ」ということになりますが、日本語としてはこなれていませんし、意味がよくわかりません。かといって、簡潔な上手い訳語も見当たりません。それで我が国では、「ポリコレ」で通用するようになりました。ポリコレとは何でしょうか？要するに、あらゆる差別を一扫しようとする政治思想のことです。絶対平等主義といってもよいでしょう。ところで、差別という言葉ほど安直で便利な言葉はありません。個人が何人人格を傷つけられたと感じたとき、「私はこれとこれの差別を受けた」と訴えれば、今、周囲の人々、特に多少とも公的な組織や機関ならば、どこでも一応はその訴えを「受理」してくれます。もちろん、どんな場合にも、周りがそれを差別と受け取ってくれるとは限りませんが、とにかくその言い分を聞いて納得したり、聞き入れたり、共感したり、場合によってはその訴えた内容を解消するために力を貸してくれたりします。また、何か「ポリコレ」的なコードに触れるような、ちょっとした言動をなした人が現れると、その人は「差別主義者」「偏見の持ち主」「排外主義者」という烙印を押されます。そしてその人が公的な要職に就く人であると、たちまちその情報が拡散されて、糾弾者の手によって職を退くまで追い詰められます。「ポリコレ」的なコードは、はっきりとした基準として法律のように明示されているわけではありません。もし明示されていれば、私たちはまだ、あらかじめそれに引っかかるような言動を周囲に避ける表現技術を磨いておくことができます。しかしそういうものは存在せず、確かに存在するのは空気の支配だけです。告発者・摘発者たちは、この空気の支配を背景として、ある言動がなされた後に、個人的な感覚に従って「差別」と判断するのです。だからこそ、摘発されそうな側は過剰に怯えなくてはならないし、多くの不必要な自主規制も発生します。一部の個人的な感覚の声の集合だけが「差別」という判断を正当化するというのは、どうみても合理的ではありません。このような不合理がまかり通っているのは、そもそも「差別」とは何かという基準に関して共通理解がなされていないからです。騒ぎ立て、告発する人は多いですが、逆に「何でそれが差別なのか」と違和感を唱える人も多いですが、いずれも感情的な対立のまま思考停止してしまう場合がほとんどです。あるいは、反論が生かされずに、空気や臆勢に従って、便宜的に屈服したり泣き寝入りしたりする場合があります。ここで、差別という概念の基準をはっきりさせるために「差別」の定義づけをすると、「差別」とは、より強い集団のメンバーが、より弱い集団のメンバーと直接間接に接触した際に、その力関係を背景として、相手をより低い存在とみなすような態度を示したり、格差の構造を固守したり、排除の行動に出たりすること」であると言えます。もちろん、この定義も完璧とは言えませんが、とりあえずこの定義に従うと、もし両集団の間に明確な強弱関係が認められなければ、「差別」と名付けることはできません。このように、法律用語のような厳密さを目指せば、「差別」という言葉の乱用による不必要な争いや、文化の根底をなす人間関係の劣化を避けることができるものと思います。もしも、多くの人々がこうした言葉をなるべく厳密に使うという風に考えれば、「差別」という概念の乱用が避けられ、その結果、誤解や曲解の機会が少なくなり、より開かれた、冷静な議論の場が作られるものと思います。

### 【幹事報告】

- 例会後、18時よりホテルニュー長崎でガバナー補佐交代式があります。辻村ガバナー補佐エレクト参加予定。
- 6月17日(金) ガバナー補佐慰労・激励会が、ホテルニュー長崎であります。岩永バスターガバナー、浜中バスターガバナー補佐、辻村ガバナー補佐エレクト参加予定。
- 6月18日(土)、次年度米山記念奨学委員長セミナーがあります。大坪委員長が出席予定。
- 第5期諸会費請求書(賀寿会、最終例会分)をポストに入れております。
- 6月22日(水)は、本年度最後の定例理事会があります。理事・役員の方は例会終了後、よろしくお願い致します。



幹事  
西岡 克之

今後の  
予定

- 6月22日(水) クラブ協議会 2日目
- 6月29日(水) 最終例会
- 7月6日(水) 会長活動方針・幹事所信表明

### ニコニコBOX

第9Gガバナー補佐 張本民雄様: 1年間お世話になりました。ありがとうございました。感謝致します。

浜本: 第9グループガバナー補佐 張本民雄様、ご来訪、ありがとうございます。本日は、クラブ協議会です。各理事・役員の皆様、宜しくお願ひ致します。

西岡: 張本ガバナー補佐の御訪問を歓迎します。お忙しいですが、ごゆっくりして下さい。

石橋: 今日は、張本ガバナー補佐、ご来訪ありがとうございます。

岩永(信): 張本ガバナー補佐、最後のご訪問、一年間本当にお疲れ様でございました。

大坪: 本日の例会、楽しみたいです。

田中(紀): 今日は活動報告の為訪問しました。懐かしく感じています。

田中(徳): 張本ガバナーの御来訪、歓迎致します。最終例会の時に、50周年記念事業 第3回会議を行わせて頂きます。お声掛けさせて頂いた方々、何卒宜しくお願ひ致します。

辻村: 張本ガバナー補佐、御出席ありがとうございます。御指導のほど宜しくお願ひ致します。

南里: 張本ガバナー補佐、本日はよろしくお願ひいたします。楽しませてください。

西村: 張本ガバナー補佐、本日はご来訪ありがとうございます。一年間お疲れ様でした。本日は、どうぞごゆっくりお過ごし下さい。

馬場崎: 今年度も残り少なくなってきました。本日も宜しくお願ひします。

浜中: 張本ガバナー補佐、1年間大変御苦労様でした。明後日17日はニュー長で慰労会。福江から行ったり来たり大変ですが、楽しく過ごしましょう。辻村さんはこれからで激励会です。頑張ってください。

丸木: ①第9グループガバナー補佐 張本民雄様のご来訪を歓迎致します。②先週は誕生祝を頂きありがとうございます。③12日(日)の民謡大会は、無事終了致しました。花田さん、尾野さん、大変お疲れ様でした。ありがとうございます。

三原: 先週は、急きょ出張が入り欠席しました。申し訳ありませんでした。本日は、張本ガバナー補佐をお迎え出来て光栄です。宜しくお願ひ致します。

森(正): お疲れ様です。先週木曜日に3回目のゴルフ同好会は無事に終了しました。次の幹事は吉田会友に決定しました。よろしくお願い致します。

小計: 16名/¥36,000 累計: 388名/¥1,044,200

### 本日のご来訪者 退任挨拶

長崎北東RCの皆様、こんにちは。月日の経つのは早いもので、いつの間にか6月…ロータリークラブ2021年度の年度末を迎えました。本来ならば年が明けてから2回の訪問を…と思っていましたが、1月・2月は、どこのクラブも例会があったりなかったりで予定が立てられず、何時の間にか時間が過ぎてしまいました。五島市も、散発的で少ない人数ではありますが、新型コロナの陽性者数をずっと積み重ねてきており、島内の防災放送では毎日、陽性者数・予防の徹底・4人以内の会食実施等々、コロナに関する情報が流れています。ガバナー補佐として、今年度の各クラブの活動結果を地区事務所へ報告する時期がやって参りましたので、本日はそのご確認と、まだ任期は残っておりますが少し早めの御礼と退任のご挨拶に伺いましたので、どうぞ宜しくお願い致します。改めて皆様方、一年間本当にお世話になりました。離島からということとコロナ禍ということであまりお役に立てず、申し訳ございませんでした。又、皆様方もなかなか思い通りの活動が出来なかったのでは無いでしょうか？振り返りますと、貴クラブには本当に色々とお世話になりました。特に、次年度の「第9グループガバナー補佐の選出の件」では、バイタリティ溢れる辻村さんをご選出いただき本当に有り難うございます。次年度の地区幹事から早めの選出を…と言われまして、浜本会長にお願い致しましたら、早急に対応していただきました…。おそらく、どこのグループよりも早かったと思います。次に、岩永バスターガバナーには、IMの基調講演の講師を受けていただきまして感謝申し上げます。福江RCのIM実行委員会に「基調講演の講師を、五島にご縁がある岩永バスターガバナーに



ガバナー補佐  
張本 民雄様



していただきたい」と、全会一致で決まり、その旨をお伝えしたところ、二つ返事で受けていただきました。…本当に、有り難うございました。そして11月27日の地区大会では、コ・ホストクラブをお引き受けいただき、それに全員登録をしていただき、有り難うございました。又、4月2日に五島市で行われましたIMには、浜本会長をはじめ9名のご参加をいただき、有り難うございました。結果的には地区内で唯一のIM開催となり、塚崎ガバナーからは大変喜んでいただきました。これも偏に、皆様方のご協力があればこそ成功であり、心から御礼申し上げます。最後に、RIと地区からの色々なお願いに対し、全力を以てお応えいただきましたことに、心から感謝を申し上げます。そして、創立50周年に向けて、貴クラブの会員増強の目標「50-70」が実現出来ることを楽しみにしています。併せて、次年度も今年度以上のご協力をお願い申し上げ、ガバナー補佐としての退任のご挨拶とさせていただきます。本当に、一年間お世話になりました…。有り難うございました。

九 拜

クラブ協議会

## 年間活動報告

会長エレクト



石橋文

下期から会長エレクトを拝命し浜本会長をサポートする立場でしたが、教えていただくことの方が多くて大変申し訳ない気持ちです。令和4年1月23日にはRLI事前研修会がコロナ禍によりZOOMで開催され、ロータリーの意義を学ぶことができました。また3月13日には会長エレクト研修セミナーにWEBで参加、4月2日には五島での開催のIM、4月24日には地区研修・協議会に出席いたしました。おかげ様で、7月から始まる会長への覚悟ができました。6月3日の第9・10グループ第4回会長・幹事会では他のロータリークラブの次年度会長・幹事の皆様を知ることができました。会長エレクトとしての役割が十分に果たせなかったのですが、現会長・幹事、次年度幹事、事務局の支えをいただきながら、ロータリーの理念に沿って楽しく北東ロータリークラブであり続けるよう努力していこうと思います。会友の皆様、よろしく願いいたします。

クラブ管理運営部門



理事 浜中洋

クラブ管理運営部門には、職業分類・会員選考委員会、ロータリー情報委員会、出席委員会、親睦活動委員会、プログラム委員会と5つの委員会から構成されています。クラブ管理運営部門の役割は、クラブの円滑な運営を助けることにあります。そこで、会長の方針に従って、各委員会の委員長とコミュニケーションをとり、ロータリアンの皆様が、楽しく充実感をもって、活力あるロータリーライフを送ることができるように努力致しました。今期もコロナの影響で制約の多い一年でしたが、どうか円滑な運営ができたかと思えます。



**職業分類・会員選考委員会** 期首の会員数は39名でした。上半期は、たちばな信用金庫住吉支店の支店長交替により、安田智明会友が退会され、替わりに田中智幸会友が9月29日に入会していただきました。職業分類・会員選考委員会としては、交替ということで、特別に審査は行いませんでした。又、前田秀樹会友が10月30日をもって退会されましたので、現在の会員数は38名となりました。今のところ新入会がありませんので、会友の皆様には、来期はRI会長シェカール・メータ氏が呼びかけているように、「みんなが一人を入会させよう」という目標に向かって、全会員が積極的に努力していただきたいと思えます。皆様のご協力をよろしくお願い致します。



**ロータリー情報委員会** ロータリー情報委員会は、全会員、特に新会員にロータリーを十分に理解させ、ロータリー会員の特典と責務を把握できるように支援するつもりでしたが、コロナ感染の終息どころか感染拡大によって、例会の休会に追い込まれ、満足な活動ができませんでした。来期はベテランの山口さんが委員長ですので、今期分を合わせて、情報活動をなされると思いますので期待したい。



委員長 大坪正一

**出席委員会** 今期、例会回数32回で、コロナ休会9回です。出席率については週報に記載されています。会員一人ひとりが例会出席率向上を目標にやってきました。例会出席により親睦と奉仕の理想が高められたと思います。又、次年度も出席率向上の為、他クラブへのメークアップをお願いします。



委員長 早崎悟

**親睦活動委員会** まず通常例会では、ニコニコの発表を当番制にて行い、月初の例会では御祝を迎えられた方の発表を行いました。次に親睦活動委員会の最も重要な活動になる夜例会の開催についてですが、7/28 納涼例会、9/15 観月会 コロナ禍にて中止、11/24 忘年例会・田中智幸会友歓迎会、1/12 新年例会、3/16 観桜会、5/11 賀寿会、6/29 最終例会(実施予定)とコロナ禍の一年ではありましたが、観月会以外の夜例会を実施する事が出来ました。これもひとえに会友皆様方が会友同士の親睦を深める事の大切さを理解し、毎回多くの会友の皆様にご参加頂いたお陰だと思っております。乾杯や万歳のご挨拶のお願いをした際も皆様、快く引き受けて下さり感謝致します。余興においても毎回、私の想像以上の盛り上がりを見せて頂き、一年を通じて会友皆様の親睦をより一層深めて頂く事が出来たのではないかと考えております。次年度におきましても馬場崎委員長を中心に楽しい親睦の場となります様、心から願いまして活動報告とさせていただきます。



委員長 久保田和典

**プログラム委員会** 本年度は、コロナの影響で休会が9回あり、実質32回の例会開催となりました。皆様の御協力でたくさんの卓話者のご紹介を頂き、スムーズなプログラム委員会の運営をすることができました。今年度一年、皆様には大変お世話になりました。来年度の委員長は伊藤さんですが、来期も本年度以上に協力お願い申し上げます。一年間ありがとうございました。

会 計



森義彦

浜本会長と西岡幹事の活動方針を円滑に遂行できる事と、単年度の収支が均衡する様に予算の執行に務めました。今年度も中国発のコロナの影響を受け例会が9回の休会となりました。例会費用は減額となりましたが、一方で奉仕活動も完全に実施できない為に、収支実績は予算並みになっています。尚、ニコニコは、友好的な雰囲気の中で例会が運営された好影響と会友の協力により貴重な財源となっており、会友の積極的な浄財に感謝します。当然の事として今年度も四半期毎の決算を確実に実施して明朗化に務めました。会計の立場としてお願いは、数年前にニコニコ会計を一般会計と統合した際に繰越金を積み増しましたが、会員増強が困難な状況でしたので徐々に取り崩しているのが現状です。是非、来年度は収支均衡である会員45名を全員で達成しましょう。

会場監督



井口盛博

非常に大きなプレッシャーと期待の中で任された会場監督でありましたが、会友の皆様より甚大なご協力を頂き、それに私井口の不撓不屈の精神とロータリー精神を加えた事により、和気あいあいとしながらも順風満帆に、上質な例会運営が出来たのではないかと思います。年度当初に、受付、司会、写真撮影、ニコニコ発表の月の担当者・サブの担当者を決めて頂き、担当を受けて頂きました会友の皆様がそれぞれしっかりと責任感を持ってお役目を果たされ、おかげ様で私の作戦通り順調に進める事が出来ました。

会員増強部門



代読 南里敏洋

**戦略計画委員会** (理事・委員長 山口裕) 後期、4月27日に、「戦略計画委員会企画会議」が実施出来ました。『会員増強プロジェクトチーム9チーム』により、新会員候補者・推薦見込者の会議が盛り上がり、「8名の見込者」が浮上いたしました。引き続き、来期、若手の「南里会員増強部門理事・戦略計画委員会委員長」へバトンタッチし、とりまとめをお願いしたいと思えます。

司 会／三原英樹  
写真撮影／馬場崎務

創 立／昭和49年4月30日  
承 認／昭和49年5月22日  
例会日／毎週水曜日 12:30～13:30  
例会場／長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局／長崎市目覚町8-11-301  
TEL 843-6635 / FAX 845-9411  
URL <http://nerotary.org/>

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up	免除者	修正出席率	出席率
5月25日	38	24	10	0		70.6	
6月15日	38	30	7		1		81.1

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年度	81.5	79.5	81.8	78.6	74.3	76.3	0	0	81.6	81.1	0	85.3
本年度	76.2	83.8	83.8	78.7	80.6	77.8	80.6	0	78	78.1	72.6	